

浸透性シラン・シロキサン系超撥水防水材料（表面含浸材）

ULTRATECT[®] WR

コンクリート素地、タイル外壁のセメント目地防水の決定版



塩害抑制
防水・漏水止水
凍害抑制
防汚・防藻



土木学会指針「表面含浸材の試験方法 JSCE-K572」グレード A 適合

浸透性シラン・シロキサン系防水材

ウルトラテクト®WR ULTRATECT® WR

高耐久性の超撥水力でコンクリートやタイル目地を強固に守る。

ウルトラ-テクトWRはナノ粒子のシラン・シロキサンを主成分とした高機能な超撥水材です。塗布後素早く浸透して、コンクリートやモルタルの表層に超撥水層を形成します。同時に、内部に深く浸透して空隙を充填し、緻密な吸水防止層を形成します。耐候性にも優れ、長期間に渡り高い耐久性で塗布面を保護します。

エフロ（白華）抑制

資料番号	シラン系			⑤ ウルトラテクトWR	ケイ酸塩系								被覆材						計量の方法	
	①	②	③		⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱			
pH	10.2	11.1	10.1	10.6	10.8	11.0	10.8	11.3	10.6	11.1	10.6	10.8	9.1	7.7	7.7	9.2	8.6	11.1	10.3	JIS K 0101(1998) 11.1
Ca硬度	5.0	4.0	4.8	3.6	4.0	21	13	24	19	23	22	23	14	25	28	17	23	24	4.4	JIS K 0101(1998) 15.2

エフロ効果の検証に当たって、硬度成分（カルシウム成分など）の溶出試験結果。シラン系（ウルトラテクト®WRはシラン・シロキサン系）とケイ酸塩系、被覆材などの各社材料にて比較検証したところ、シラン系がカルシウム溶出が最も少ないことが判明した。杭内壁で実施。

屋上防水施工



簡便な施工性



橋梁床板下部に対し、ローラーを用いて塗布

ひび割れ、打継目地を補修した上で「ウルトラテクトWR」を施工してください。

優れた塩害抑制効果



テトラポッド施工後1年後の遮水性能



コンクリート構造物の外壁補修工事。スプレーを用いて塗布

ウルトラテクト®WRは、コンクリートとタイル面およびタイル目地の長寿命化に貢献します

- ① タイル目地のエフロ抑制と落下抑制効果
- ② タイル目地の防水及び劣化防止効果
- ③ コンクリートとタイルの防カビ・防藻・塩害抑制・凍害抑制効果
- ④ 施工後の変色はありません

(注意事項：酸性洗剤を用いて洗浄後に塗布した場合には変色するおそれがあります。必ず専用のアルカリ洗剤にて中和処理後に塗布してください)

高い凍害抑制効果

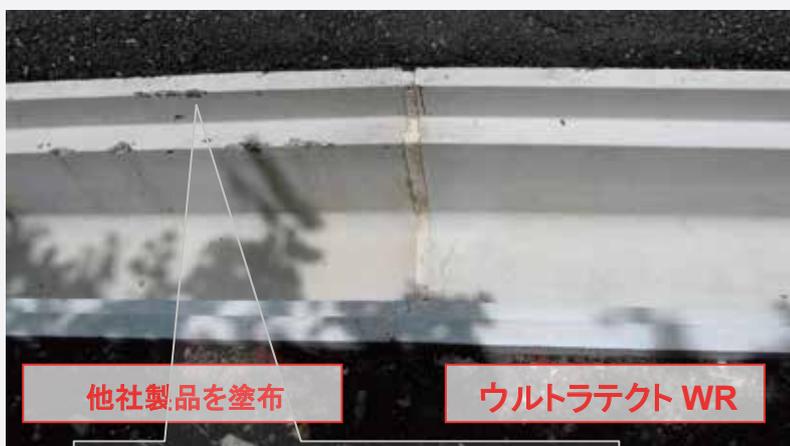
道路側溝新設時にウルトラテクト WR および他社製品を用いた曝露試験が実施されました。

他社製品を塗布(2年経過)した箇所には凍害と融雪剤による表面剥離が見られます。

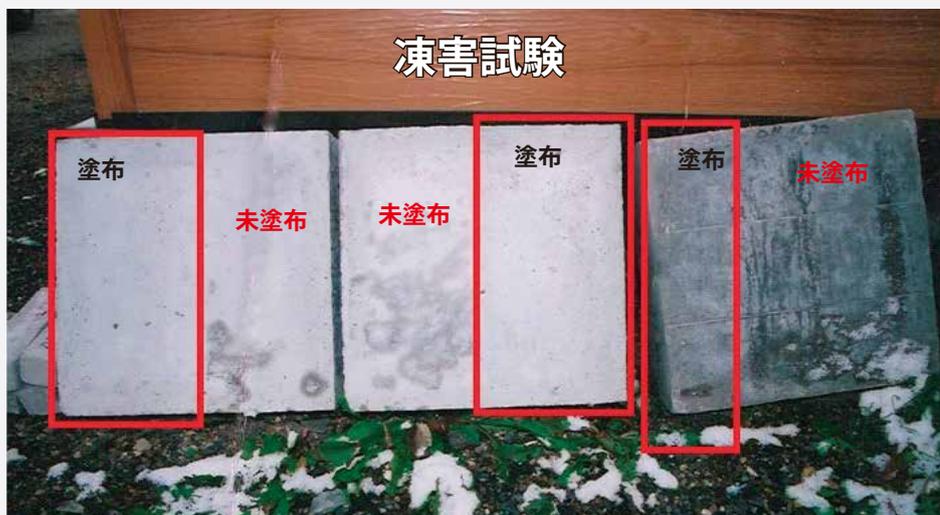
一方で、ウルトラテクト WR を塗布(同じく2年経過)。

凍害と融雪材による表面剥離は発生していません。

(施工場所：静岡県)



凍害による表面剥離(他社製品塗布箇所)



凍害試験

未塗布箇所は亀甲の模様を呈しているのに対し、塗布した箇所の表面は劣化しおらず凍結融解の影響を受けていないことが分かります。

(曝露試験場所：青森県八戸市内)

ウルトラテクト®WRの施工要領

- (1) 新築：コンクリート打設28日後以降に施工してください。
施工可能気温：-10℃～45℃
- (2) 清掃：洗浄が必要な場合は高圧洗浄にて洗浄してください。洗剤を使用する際には中性もしくはアルカリ性(pH7以上)の洗剤を使用してください。酸性洗剤は使用不可。
- (3) ひび割れ補修：「ウルトラテクトひび割れ工法」にてひび割れを補修してください。
※製品詳細については別途製品カタログをご参照ください
- (4) 塗布量：コンクリートの場合：5～7㎡/ℓ。タイル：10～15㎡/ℓ

- 注意事項**
- ①希釈厳禁。水と反応しゲル化します。
 - ②保護マスク、保護眼鏡、作業手袋を使用してください。
注意事項はSDS（安全データシート）を読んで下さい。



試験結果

透水試験	A ランク
吸水試験	A ランク
透湿度試験	A ランク
中性化試験	A ランク
塩化物イオン浸透深さ	A ランク

ウルトラテクトWRは土木学会指針「表面含浸材の試験方法JSCE-K572」グレードA適合品です。

荷姿



25ℓ ポリ管

4ℓ ポリ管